

## ■一般社団法人 鹿児島県作業療法士会 理事会 議事録

日時：令和5年5月15日（月）19：00～

場所：Web 会議

出席者：吉満・藤田・福永・柳田・黒木・住吉・坂下・日高・永山・小澤・田中・深見・安藤・峯戸松

欠席者：西

### 報告

#### 報告事項1

提出者：西

士会内での立場：副会長

報告：自動運転再開作業療法検討委員会における他団体への訪問

内容：5月16日に、西と黒木（おぐら病院：次年度代表）と指定自動車教習所協会・免許管理課・免許試験課・高次脳機能障害者支援センターへ訪問予定です。指定教習所協会の専務理事の交代と高次脳機能障害者支援センター支援員の交代もあり、今後の継続した連携のためのご挨拶へ行き、内容は来月理事会にて再度ご報告いたします。

#### 報告事項2

提出者：第40回鹿児島市健康福祉まつりに関して（7/16）

士会内での立場：メディア事業部

報告：協力参加者の広報

内容：上記会場での協力スタッフの広報をLINE@で行います。

また鹿児島市での開催なので鹿児島市内の病院・施設で勤務業務をしていただいている方への広報・勧誘をお願いします。アリーナにて

#### 報告事項3

提出者：田中

士会内での立場：事務局長

報告：代議員総会、県オリについて

内容：代議員総会…代議員の出欠回答36名

出席31名 欠席5名 未回答4名

県オリ……………申込38名

マナー研修 出席27名

マナー研修は講師料が当初の予算を大幅に超えてしまいました。

予算：講師料 22500 円 ⇒ 講師料 132000 円＋交通費 33000 円  
広報 教員から卒業生へ、LINE@、代議員への促し  
サテライト会場はなし  
オンライン配信→吉満さんのパソコンを使用

#### 報告事項 4

提出者：吉満

士会内での立場：会長

報告：リハビリテーションを考える議員連盟

内容：5/8 東京都中央区永田町、衆議院議員会館にて上記会議  
議連に対してリハ職の処遇改善（給与）の訴え

#### 議案

##### 議案 1

提出者：田中有貴

士会内での立場：事務局長

議案：会議費規定について(別紙参照)

決議事項：5/23 総会で議題にかける

もともとボランティアと同等 →協会活動に参画してくださる方々に最低限の保証をしたい  
(最低賃金をみて検討した)

teams などの ICT を活用しており、会議時間の短縮の努力をしていることも伝える

現在の日当規程を示し、比較する

予算増にはなるが、協会活動の充実を図り、また収入源の幅も増やしていく

時間（1 時間満たない場合は切り捨て）について、1 年間はこの方法で

##### 議案 2

提出者：吉満孝二

士会内での立場：会長

議案：日本 ALS 協会副会長 里中様からのご相談

## 里中利恵様からのメールの要約

- 1.今年度の研修内容の要望について、特に、コミュニケーション支援と福祉機器の導入について学びたい。
- 2.福祉機器の研修について、現在は各福祉機器会社に頼っているが、それぞれの会社に依存するのは困難である。
- 3.年末のチャリティーコンサートの大きな広告を出してくれる福祉機器の会社を順番に依頼しており、来年度も続けて行けると助かる。今年度の開催予定は5月13日（鹿児島市）と11月19日（奄美、内容未定）です。
- 4.ALS協会を支援していた方が末期癌であること、そして自身の体力の限界についての不安がある。
- 5.ALS協会の運営について、30名の運営委員の助けを借りつつも、一人で引っ張ってきた。本部も限界に近いとし、システム化が急務である。引き続き継続可能な支援体制を作りたいと述べ、指導と支援がほしい。

### 6.「OT協会へ望むこと」

コミュニケーション支援に望むこと

#### 【コミュニケーション支援事業】

患者宅に訪問し 機器の設置、スイッチの選択、操作方法の指導（患者・家族・支援者）

⇒委託事業のため 謝金はまだ未定

#### 【重度訪問介護従事者研修 講義】

- ・3日間ある研修の中で3時間（ほぼ毎月 月末開催）

コミュニケーション支援とはなにか？気をつけること。

文字盤の使い方 指導

コミュニケーション機器の使い方 指導

謝金については、1時間 3,400円+交通費実費

決議事項：今回は金額交渉はせずに受ける（講師がいれば）

職域を広げる 対外的に必要とされる団体 会員の方にも取り組みの広報を

→公益性を高める

講師等についてはカクイクス湯脇氏に確認を行う

該当者がいなければ、代議員 teams で情報を収集する

講師の金額について、基準と乖離するのは避けたい

→場合によっては協会が手出しをする必要があるかもしれない

今後、謝金が安い設定である研修については、交渉することも必要

(今まで講師の方が積み上げてきたキャリアを尊重する)

### 議案 3

提出者：黒木

士会内での立場： 教育部長

議案：MTDLP の講師について

決議事項：講師不足、誰か適任者はいないか

講師資格 現職者選択研修 (MTDLP 基礎研修修了者) + MTDLP 事例検討会

→神村の黒木先生に要件を満たしているか確認を 日高さんから

→養成校教官は事例を持ってないことが多い 引き続き、臨床の方々に声掛けを行っていく

6/25 MTDLP 事例検討会の発表者の選定方法

抽選としているが、1 か月前で7名/8名の申し込みがある

先着順で良いか→OK

### 議案 4

提出者：田中

士会内での立場：事務局長

議案：会計係への説明会

決議事項：6 月中に実施する

teams で「事務局」、「会計」のチャンネルを作る

### 議案 5

提出者：

士会内での立場：

議案：

決議事項：

### 【その他】

5/23 (火) 19時～ 総会

5/25 (木) 19時～ 九州学会準備委員会

5/28 (日) 9時～ オリエンテーション

次回会議：2023年6月19日（月）19時～